



校門に門扉を設置しました ～ 不審者対策を念頭に ～

皆様も御存知のとおり、これまで本校の正門には門扉がありませんでしたが、防犯上有効であるため、夏休み期間中工事を行い、設置をしていただきました。合わせて、周辺にフェンスも取り付けられています。授業中は、基本的に門扉を閉じます。もちろん、門扉が100%の防犯を可能にするわけではありませんが、抑止力として効果があります。急なお迎え等について、玄関前に車を乗り入れる必要があるときは、ご面倒ですが、その都度扉を開け閉めしていただくことになります。

児童の安全のため、何卒ご協力をお願いいたします。

立派な門扉とフェンス
ができました！



前途
洋々

前期後半の始まりです！ 充実の秋を迎えよう！

夏休み中は、大きなケガ、病気、事故などの連絡は、学校にはありませんでした。職員一同、たいへん喜んでいますが、この夏も、毎日のように、小学生や小さい子供たちに関わる事故や事件のニュース、特に水に関する事故のニュースが後を絶ちませんでした。その度に、「もし、南小の子供たちが事故にあったら・・・」と、とても心配でした。命が何よりも大切です。今日、子供たちに会えて本当にうれしく思っています。

さて、これからどんどん秋に近づいていきます。たくさん行事がありますし、学習もどんどん進んでいきます。これまで以上に、真剣に授業に取り組み、「できるようになったこと」を増やしてほしいと子供たちに話しました。また、繰り返しになりますが、授業やその他の場面で、「しっかり考え、すすんで表現する」ように再度伝えました。前期前半の人権集会（みなみっ子集会）では、「安心して自分の気持ちを伝えることができる南小」にすることを皆で確認しましたが、このことは南小の土台です。これらのことを踏まえ、これからの時期が、実り多いものとなりますよう、引き続き保護者の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。お世話になります。



中学1年生への教科担任制に関するアンケートから

昨年度から、本校においても教科担任制を実施しています（1・2年を除く）。この度、町の教育委員会により、町内の2つの中学校の中学1年の生徒を対象にアンケートが実施されたのですが、その結果によると、約6割の生徒が「小学校での経験（教科担任制）が役に立っている」と捉えており、小学校での教科担任制の取組が「中1ギャップ」の解消につながっているとのこと。また、同アンケートでは、「小学生へメッセージをお願いします」という記述の項目があったのですが、私たちも「なるほど」と思うようなアドバイスが多くありました。その一部を紹介します。

- ① 小学生の勉強は、中学生の勉強の基礎となっているのががんばれ！部活たのしいよ！
- ② 今のうちから、しっかり勉強して、時間を守ることや整理整頓をすることなど、基本的なことをできるようにおいたほうがいいですよ。あと、体力もつけておいたほうがいいよ。
- ③ 時間がなくなるから、早寝早起きをしたほうがいい。体力をつけておいた方がいい。
- ④ 時間は大事にした方がいいということを言いたい。

いかがでしょうか。子供たちには、集会で紹介したところです。中学生になったからこそ言えるということもあるのですが、結構深いなあ、と思って読んだところです。

